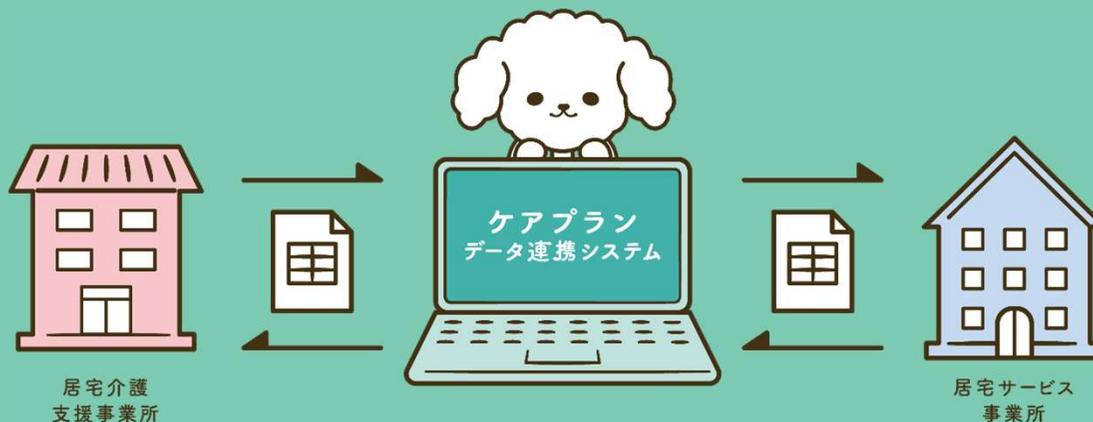


ケアプランのやりとりを、紙からデジタルへ。

ケアプランデータ連携システムについて

～ システムの全体概要と機能 ～



公益社団法人
国民健康保険中央会

All-Japan Federation of National Health Insurance Organizations

2024/10/7a版

1. はじめに

こんなお悩み抱えていませんか？

書類を郵送したり、FAXを送ったり
することが面倒くさい...



手入力での作業が多く
転記ミスが多い...



書類の管理と
やりとりが煩雑で混乱する...



面倒な提供票や計画表のやりとりを
効率化できます。

1. はじめに

ケアプランデータ連携システム

居宅介護支援事業所と居宅サービス事業所とのケアプランのやりとりを、オンラインで完結できる仕組みです。



居宅介護
支援事業所

予定



実績



予定



実績

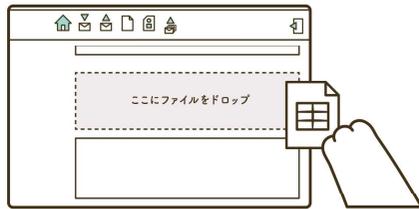


居宅サービス
事業所

1. はじめに

ケアプランデータ連携システム 3つのメリット

かんたん



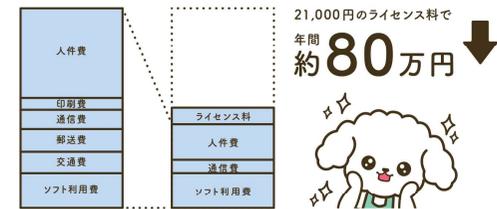
計画書(1表、2表)や
提供票データ(6表、7表)といった
CSVファイルなどを
ドラッグ&ドロップするだけで
送信準備完了。
郵送やFAXなどの送付の手間
から解放されます。

あんしん



記載ミスや書類不備が減り、
手戻りが減少。
介護報酬請求で使用されている
セキュリティ方式を採用し、
安全性は万全。
導入から運用まで、
安心のサポート体制を提供します。

さくげん



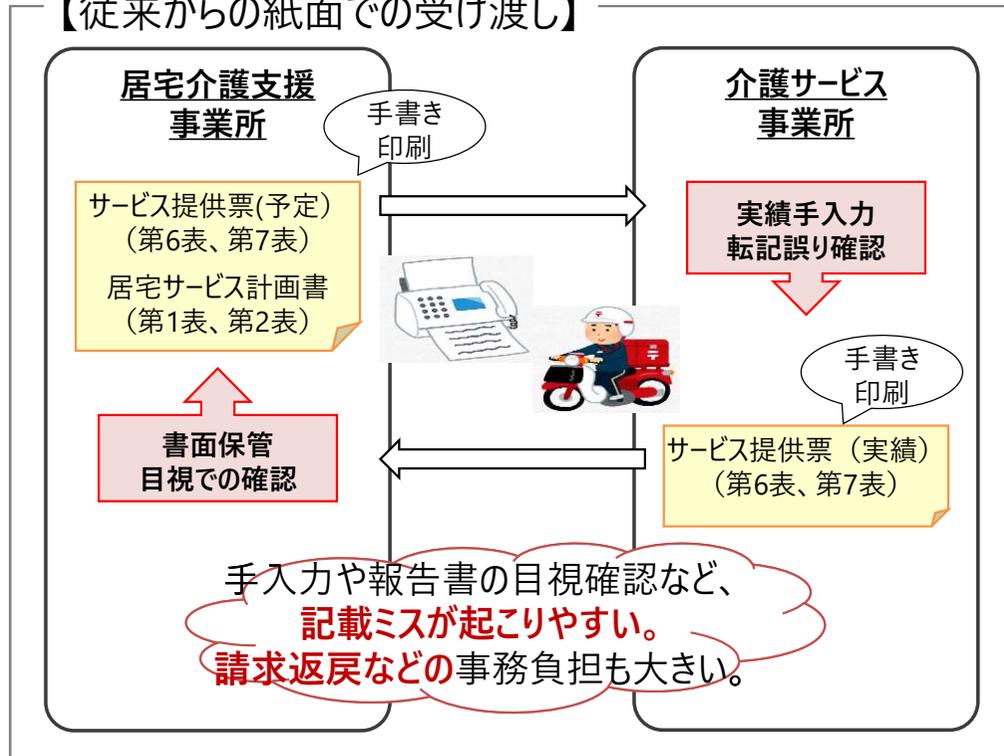
やりとりにかかる業務時間を
約1/3に抑えられる
研究結果があります。
費用については、ライセンス料
21,000円の投資で
年間約80万円の削減が見込めます。

(出典:令和2年度老人保健健康促進事業「介護分野の
生産性向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」)

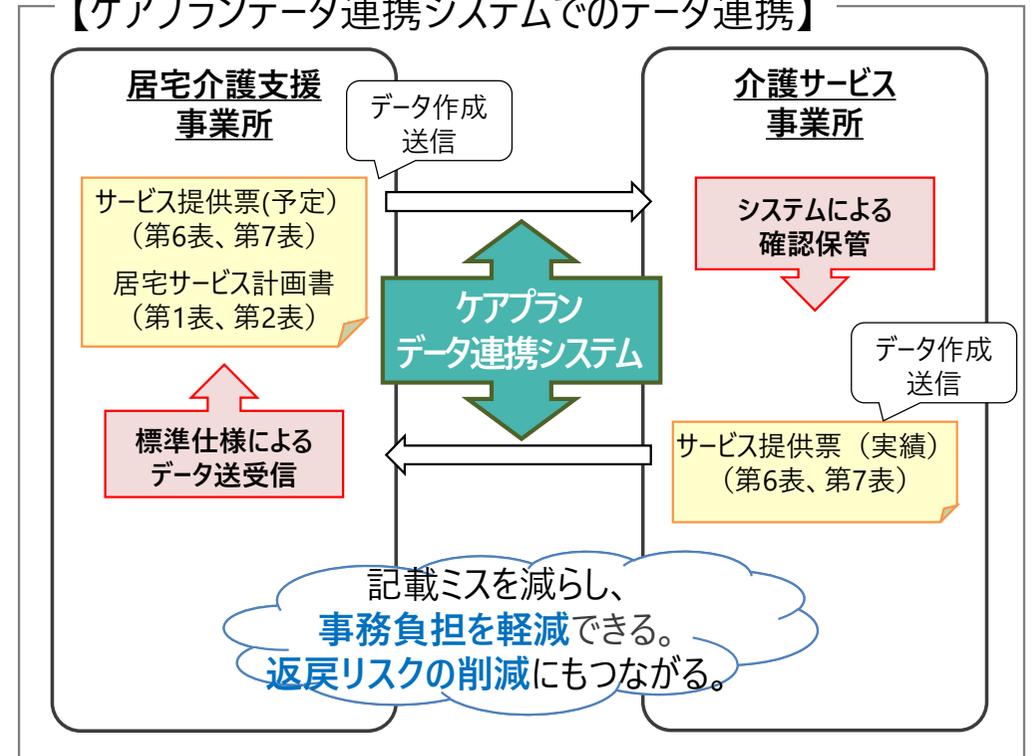
2. システム活用による効果

「ケアプランデータ連携システム」をご利用いただくことで、**給付事務作業の削減**が図れます。

【従来からの紙面での受け渡し】



【ケアプランデータ連携システムでのデータ連携】



【期待できる効果】

- ・記載時間の**削減**
- ・データ管理による文書量**削減**
- ・転記誤りの**削減**
- ・介護従業者の負担**軽減**

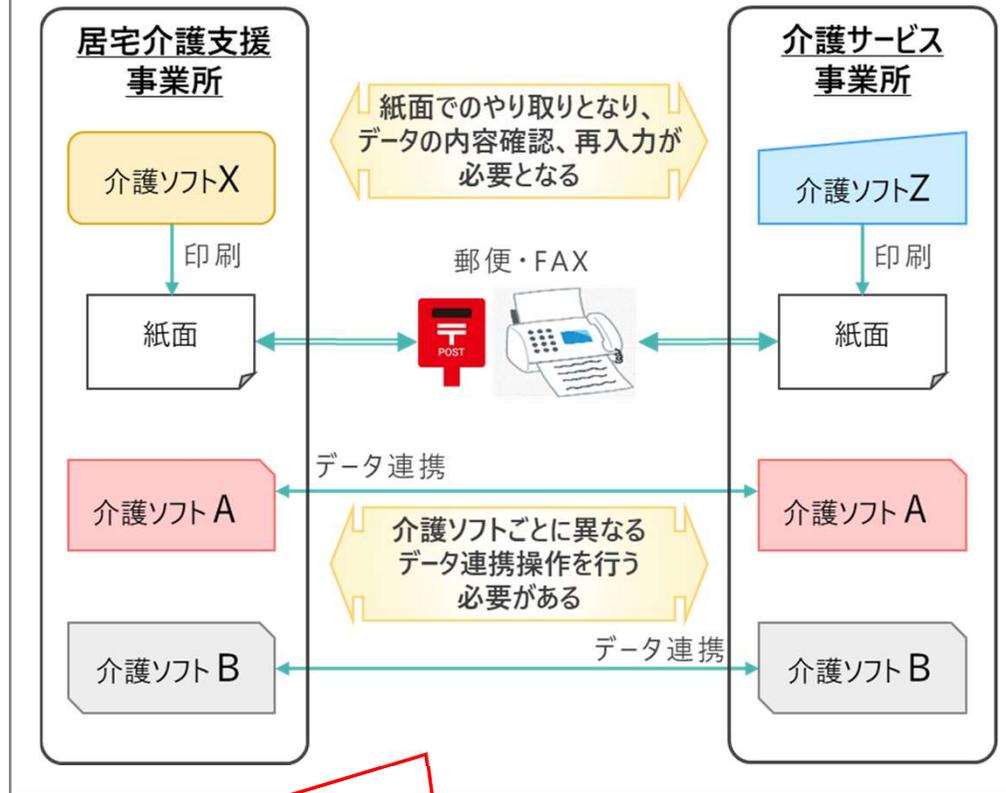
【効率化による相乗効果】

- ・利用者支援にかかる**時間増**
- ・ケアの質の**向上**

2. システム活用による効果

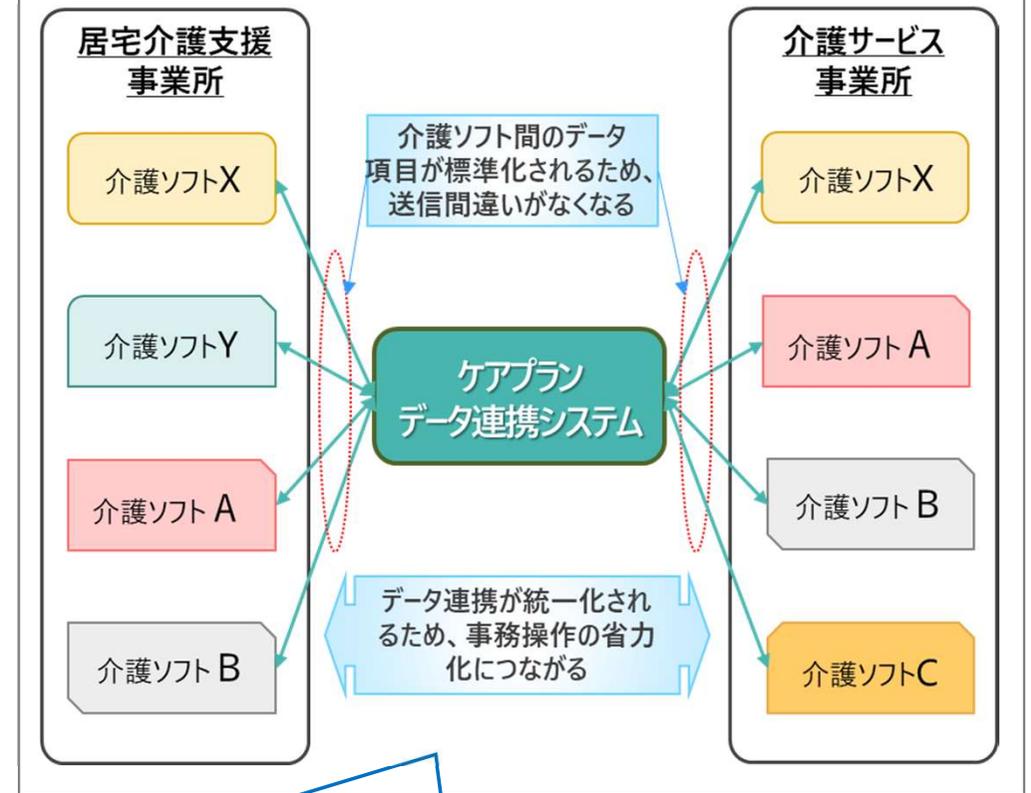
「ケアプランデータ連携システム」をご利用することで、**連携作業の標準化、統一化**が図れます。

【いままでのケアプランの受け渡し】



ケアプランデータの受け渡し方法が乱立
連携事務の負担が増えている

【ケアプランデータ連携システムでのデータ連携】



ケアプランデータの受け渡し方法を標準化、統一化
連携事務の負担削減を図ることが可能

2. システム活用による効果

■費用対効果の試算例

事業所がケアプランを紙面で送付するため、以下項目にかかる費用の削減が見込めます。

- ・ 人件費の削減
- ・ 印刷費の削減
- ・ 郵送費の削減
- ・ 交通費の削減
- ・ 通信費（FAX）の削減

（人件費削減を考慮した場合）

約81万6千円/年の削減

※ 1ヶ月あたり約6万8千円 × 12ヵ月

（人件費削減を考慮しない場合）

約7万2千円/年の削減

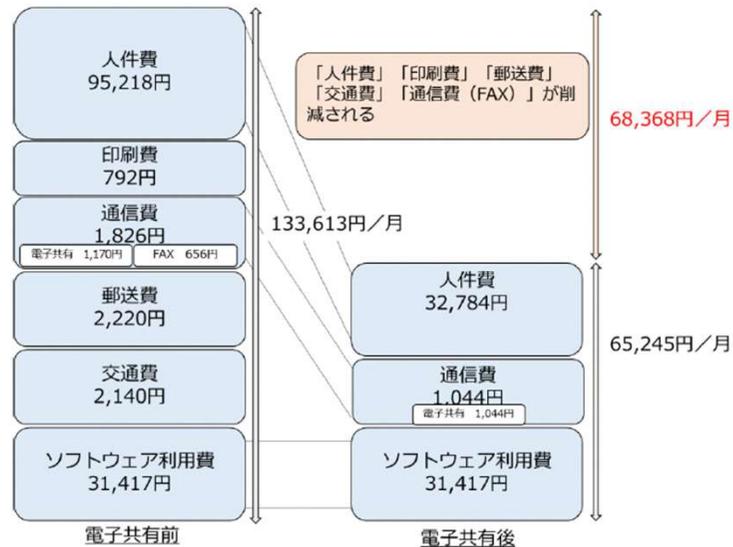
※ 1ヶ月あたり約6千円 × 12ヵ月



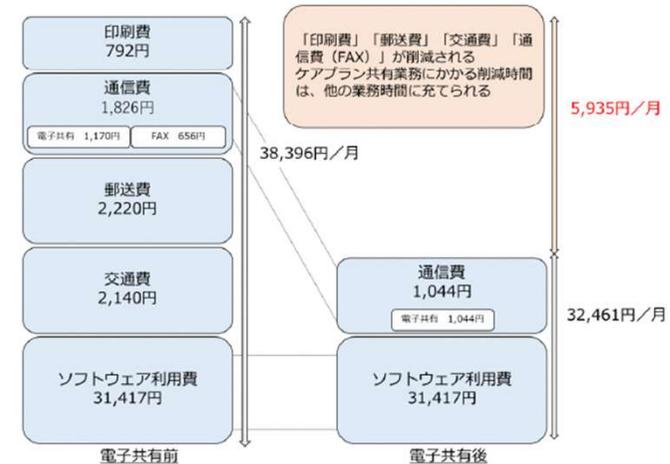
【コスト削減による相乗効果】

- ・ 介護人材の**新規確保**
- ・ 介護人材の**定着率向上**
- ・ 事業所経営の**収益改善**
- ・ 事業所環境の**新規投資** …

令和2年度老人保健健康促進事業「介護分野の生産向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」より抜粋



※ケアプラン連携効果の推計（人件費削減を考慮した場合）



※ケアプラン連携効果の推計（人件費削減を考慮しない場合）

※調査研究のアンケート結果から試算した**全国平均の見込み金額**あり、削減費を確約するものではありません。

効率化試算ツールのご紹介

システム導入による効果を試算してみたい方向けに「**かんたんシミュレーションツール**」をご用意しています。

サンプル

入力欄

事業所情報				
提供表作成・共有業務を行う職員数	事業所数	取引事業者数	取引事業者数の中で、ケアプランデータ連携システムの対象となる事業者数	利用者人数
6	1	10	7	40

結果サマリ

費用対効果

年間	5,272,000	円分の費用を他予算に転嫁可能
年間	395.9	時間分の業務を他の業務に転嫁可能

年間の削減費用
及び削減時間

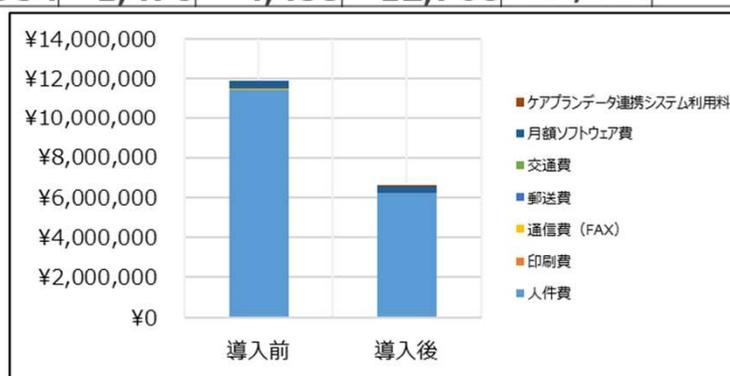
詳細

費用

	費用							合計
	人件費	印刷費	通信費 (FAX)	郵送費	交通費	介護ソフト費	ケアプランライセンス料	
導入前	11,458,960	2,112	6,336	18,240	17,664	377,004	0	11,880,315
導入後	6,197,005	634	1,901	5,472	5,299	377,004	21,000	6,608,314
差分	-5,261,954	-1,478	-4,435	-12,768	-12,364	0	21,000	-5,272,000

シミュレーションツールは
サポートサイトより
ご利用いただけます!

値を入力すると
効率化試算結果を
自動計算します。

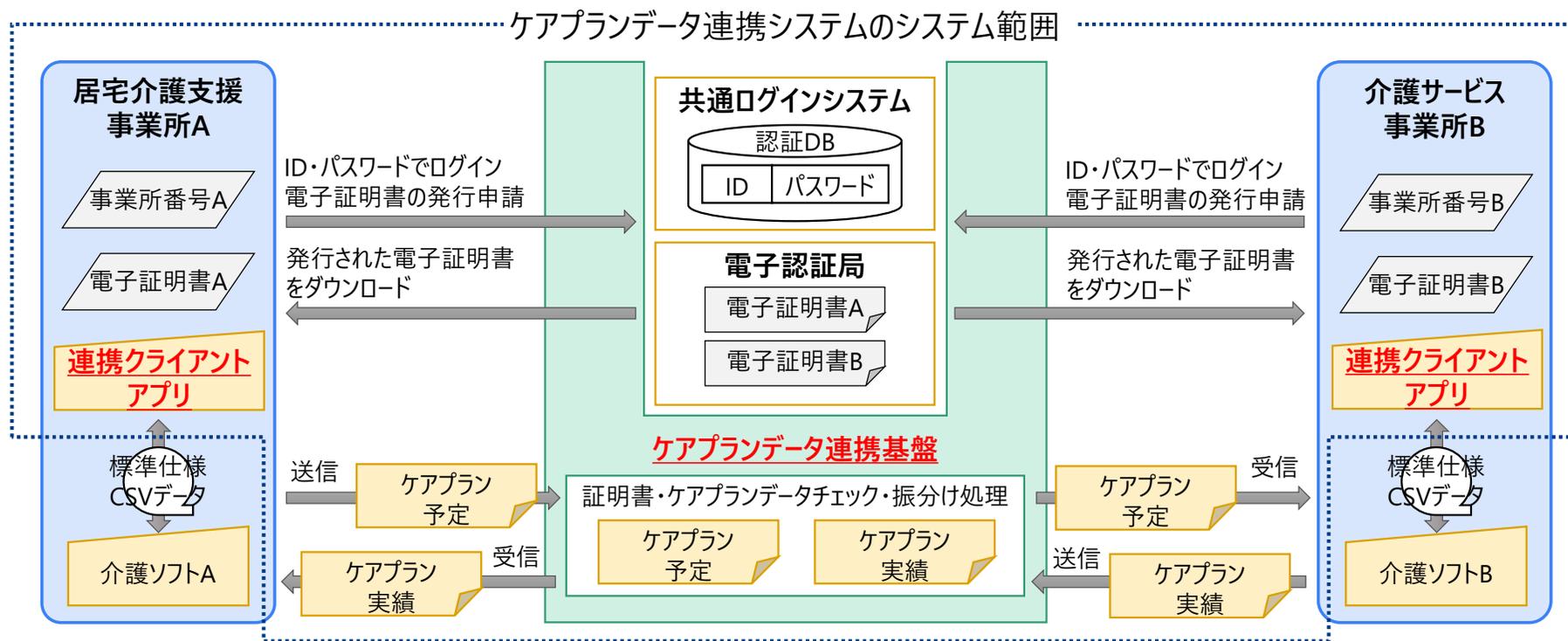


導入前と
導入後の比較

3. システムの全体概要

ケアプランデータ連携システムは、介護事業所のパソコンにインストールされる「連携クライアントアプリ」と、クラウドセンターに設置される「ケアプランデータ連携基盤」から構成されます。

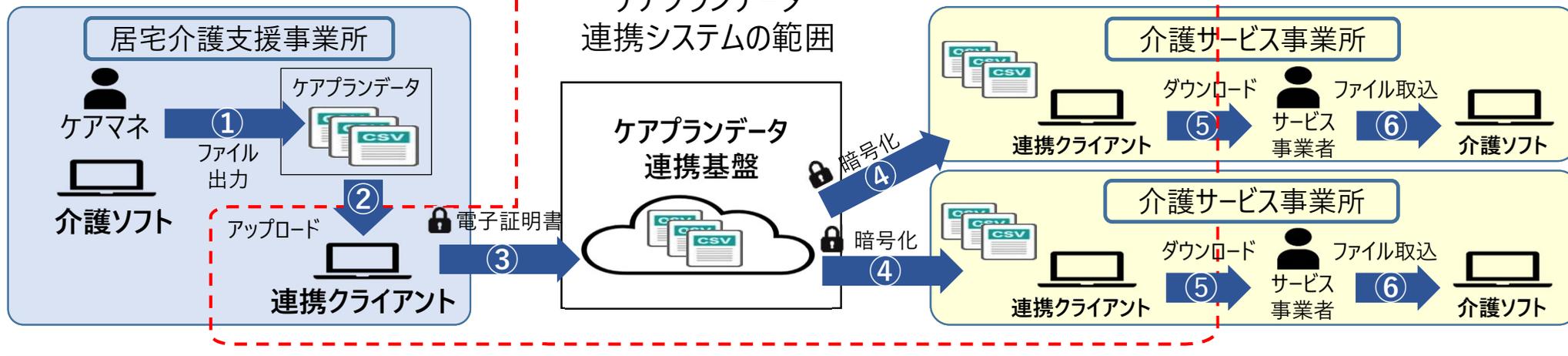
介護事業所の利用者は、「連携クライアントアプリ」からインターネット回線を経由し、「ケアプランデータ連携基盤」を介して、事業所間のケアプランデータのやり取りを行います。



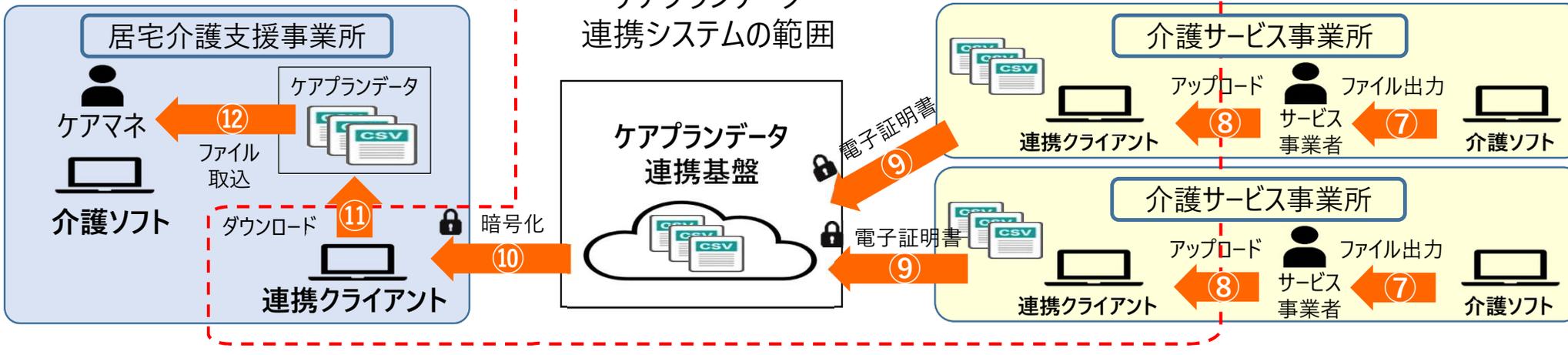
- インターネット請求で実績のある国が定めたセキュアな通信方式を採用し、安全安心なデータ連携を提供
- インターネット請求で使用するユーザID、パスワード等の活用により、本システム利用にかかる事務手続きを簡便化

【ケアプランデータの連携 業務フロー】

予定の送付



実績の送付



4. 利用開始までの流れ

初めてご利用される方向けに「**ケアプランデータ連携システム スタートガイド 導入フロー編**」をご用意しています。

初めてご利用される方へ

**ケアプランデータ連携システム
スタートガイド**

導入フロー編



令和6年4月
操作マニュアル 第1.20版
連携クライアントアプリバージョン1.1.2対応

導入フロー編

1-3.電子請求用のID確認

電子請求用のID確認

利用申請やデータ送信時に用いる、電子請求受付システムで使用されているKJから始まる14桁のユーザIDおよびパスワードを確認します(HDから始まるユーザIDは代理請求用のため利用できません)。

● 介護電子請求用のIDおよびパスワードの確認方法

2.利用開始までの流れ

2-2.電子証明書インストール

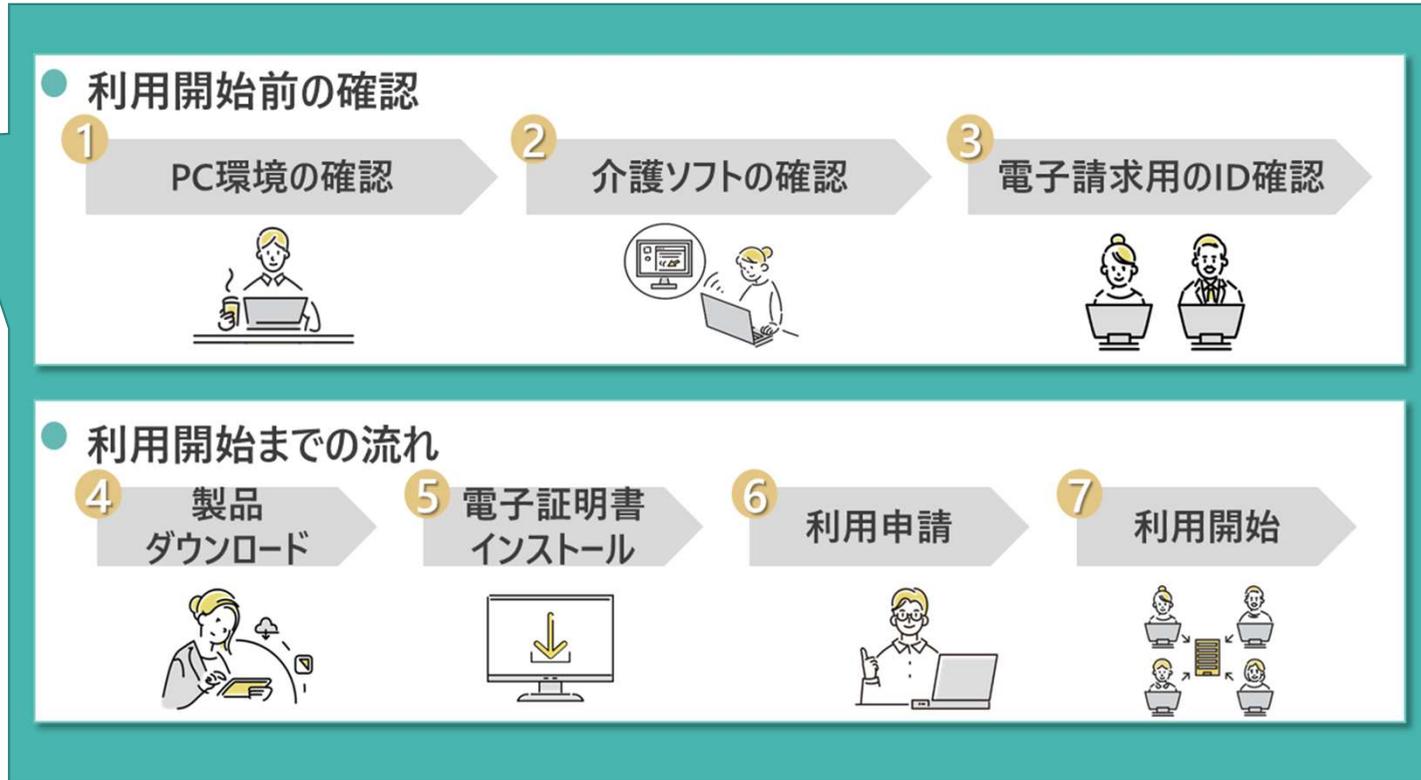
電子証明書インストール (証明書のインストール)

電子証明書がインストールされていない場合は、『介護保険証明書』のインストールもしくは『請求委任事業所用ケアプラン証明書』の申請・インストールをお願いします。

● 各証明書の申請およびインストール方法

1 証明書発行用パスワードの確認
2-1. 証明書ダウンロード
2-2. 電子証明書インストール
2-3. 利用申請
2-4. 利用開始

3.よくある質問



4. 利用開始までの流れ

福祉・保健・医療の総合サイト「WAM NET」にて
ケアプランデータ連携システムの利用事業所の検索が可能です。

The screenshot displays the WAM NET website interface. On the left, the '事業所検索メニュー' (Facility Search Menu) includes options for '地図から探す' (Search by map), '地域別の一覧から探す' (Search by region), and '事業所名から探す' (Search by facility name). A red arrow points from the '地図から探す' button to a detailed map search interface on the right.

The map search interface shows a search for '江戸川区' (Kojimachi Ward). The search results are displayed on a map with green location pins. A detailed information panel for selected facilities is shown on the right, listing:

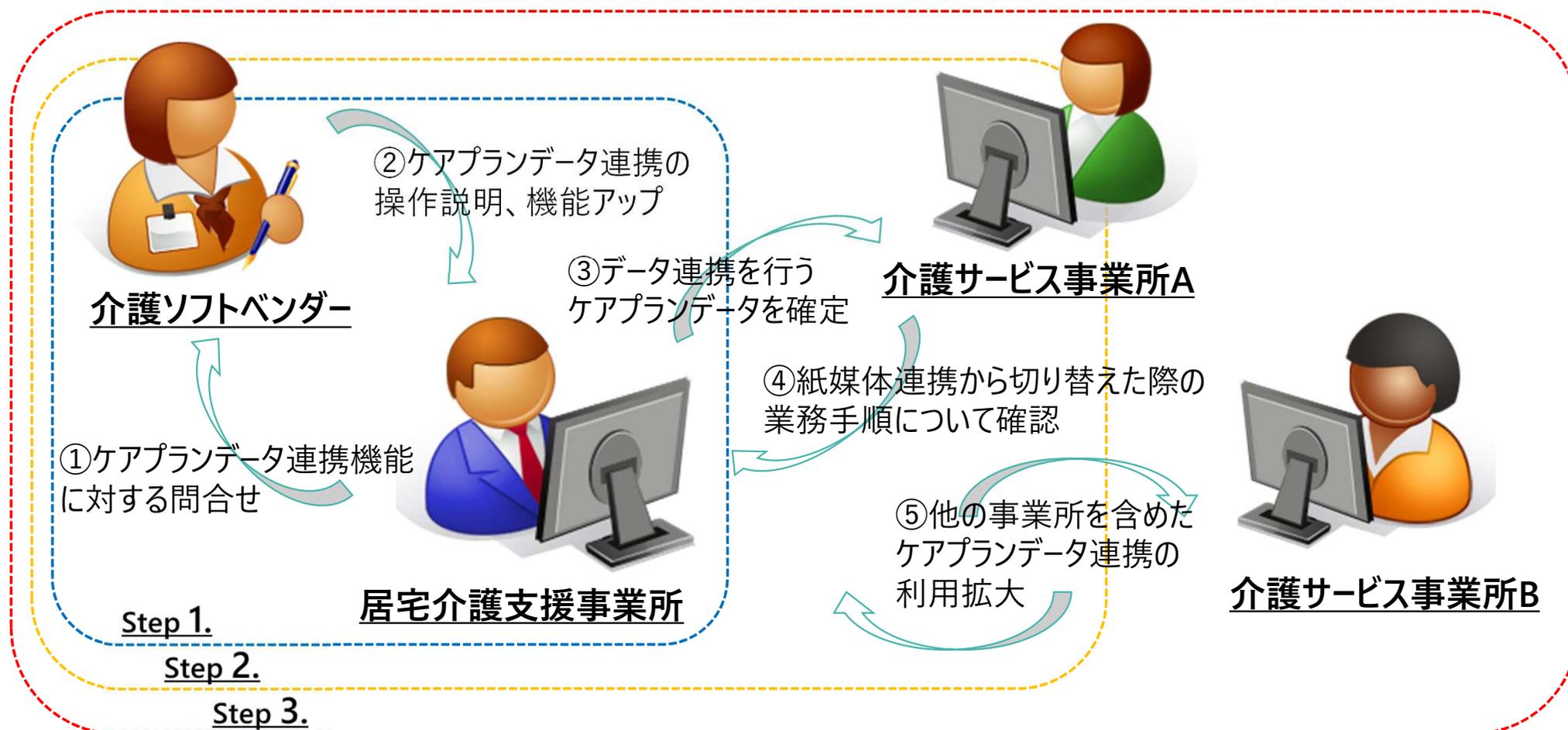
- ① AAA居宅介護支援事業所
居宅介護支援事業所
東京都墨田区緑X-X-X
〇〇ビル〇階
- ② BBB訪問介護ステーション
訪問介護
東京都墨田区緑X-X-XX

Each entry includes a button for '介護サービス情報公表システムの詳細画面へ' (Go to detailed screen of care service information disclosure system).

<https://www.wam.go.jp/wamappl/kpdrsys.nsf/top>

【ご参考】事業所とのデータ連携の進め方

居宅介護支援事業所とサービス事業所との間で、一斉にデータ連携を押し進めるのではなく、段階的に切り替えるやり方が、着実にシステム利用を行うことができます。



【ご参考】ベンダー試験完了企業一覧（1/2）

ケアプランデータ連携標準仕様のベンダー試験が完了している介護ソフトは以下のとおりです。

	企業名	介護ソフト名
ア行	株式会社アール・シー・エス	Rely(リライ)
	株式会社IT働楽研究所	いきいき訪看、いきいき訪問リハ
	株式会社あっと楽けあネットワーク	楽けあネットワークシステム、楽けあ伝送
	アトラス情報サービス株式会社	介護エイド、地域包括ケア支援システム「Smile Compass」
	株式会社eWeLL	訪問看護専用 電子カルテ「iBow(アイボウ)」
	株式会社エムエスシー	ケアストーリー
	株式会社EMシステムズ	すこやかサン、MAPs for NURSING CARE
	株式会社インタートラスト	まもる君クラウド
	株式会社インフォ・テック	介五郎
	株式会社内田洋行	絆Core高齢者介護システム
	イーケービジネス株式会社	トータル社会福祉システム「希望」PLUS II
	エコーインテック株式会社	福寿
	S O T システムコミュニティ株式会社	地域包括ケアシステム Attend
	N C S & A 株式会社	福祉用具関連業務トータルシステム(SWATplus)
	エヌ・デーソフトウェア株式会社	ほのぼのNEXT (ほのぼのシリーズ)
	株式会社エフワン	ケアマネっ子
	株式会社OMIS	OMIS

	企業名	介護ソフト名
カ行	岡谷システム株式会社	トリケアトプス
	株式会社カナミックネットワーク	介護ソフト・地域包括ケア（医療介護連携システム）のカナミッククラウドサービス
	株式会社キャロッツシステム	ケアキャロッツ
	株式会社協同測量社	ケアマネジメント支援システム、介護サービス支援システム
	株式会社クシムソフト	CareOnline
	株式会社グッドツリー	ケア樹
	株式会社熊本計算センター	「楽園」介護保険システム
	株式会社ケアコネクトジャパン	CAREKARTE
	ケアコラボ株式会社	ケアコラボ
	株式会社五大オーエー	ASP介護保険システム
	株式会社コンダクト	介護保険システム Flowers NEXT
サ行	サンテン株式会社	エスクラウド
	システムクラフト有限公司	WEBクラフト介護
	株式会社システムツー・ワン	リンケア 2 1 訪問
	有限会社システムプラネット	楽々ケアクラウド
	清水システムサプライ株式会社	介護保険トータルシステム「エース」
	株式会社善光総合研究所	SCOP receipt
	セントワークス株式会社	SuisuiRemon
	株式会社ソフトウェア・サービス	介護システム「楓」

【ご参考】ベンダー試験完了企業一覧（2/2）

ケアプランデータ連携標準仕様のベンダー試験が完了している介護ソフトは以下のとおりです。

	企業名	介護ソフト名
タ行	ダンソフトウエア株式会社	介護保険総合システム、地域包括ケア支援システム
	株式会社テクノプロジェクト	CareWORKS21
	株式会社東経システム	福祉見聞録
ナ行	株式会社ナビテック	ナビケアPlus
	西日本オフィスメーション株式会社	総合福祉情報システム千鶴
	ニップクケアサービス株式会社	楽すけ
	日本医師会ORCA管理機構株式会社	給管帳クラウド
	株式会社日本ケアコミュニケーションズ	ケアマネくん、CanbillNeo、ほのぼのmini2
	株式会社日本コンピュータコンサルタント	介舟ファミリー
	株式会社ノエシス	介護ソフト ケアマザー

	企業名	介護ソフト名
ハ行	株式会社ハイテックシステムズ	福祉用具トータル管理システム ケアレンツ
	株式会社ハローシステム	楽にネット
	株式会社ビーシステム	ファーストケア
	株式会社日立システムズ	福祉の森
	株式会社ファティマ	Quickケア2
	株式会社フォーエヴァー	ゆう！ケア
	富士通Japan株式会社	HOPE LifeMark-WINCARE、HOPE LifeMark-WINCARE Cloud
	株式会社プラスワン	スマイルワン
	株式会社ブレインサービス	地域包括センターシステム、介護保険システム
	プロテック株式会社	SimWork介護保険システム
マ行	株式会社南日本情報処理センター	介護トータルシステム『寿』
	みらい工房株式会社	ナレッジ・ケアマネージャ
ラ行	株式会社レゾナ	総合介護支援システム i-MED I C Plus
	株式会社ロジック	Care-wing 介護の翼
ワ行	株式会社ワイズマン	ワイズマンSPシステム
	株式会社ワム21	介護記録シヨコラ

R6年9月時点で、62社、71製品が
ケアプランデータ連携標準仕様に
ご対応いただいています！

5. ヘルプデスクサポートサイト

サポートサイトにて、事業所向けに各種最新情報を掲載しています。
お問い合わせは、コールセンターおよび、お問い合わせフォームにて随時受け付けています。
サポートサイトは、検索サイトから 「ケアプラン ヘルプデスク」 または 「ケアプー」 で検索ください。

サポートサイト



<https://www.careplan-renkei-support.jp>

ケアプラン ヘルプデスク

検索

お問い合わせ



0120-584-708

受付時間 9:00～17:00

(土日祝日・年末年始 (12/29～1/3) は除く)

お問い合わせフォームからも受け付けています

多くのご利用者の声も
随時掲載しています。



6. システムの操作方法

初めてご利用される方向けに「**ケアプランデータ連携システム スタートガイド システム操作編**」をご用意しています。

初めてご利用される方へ

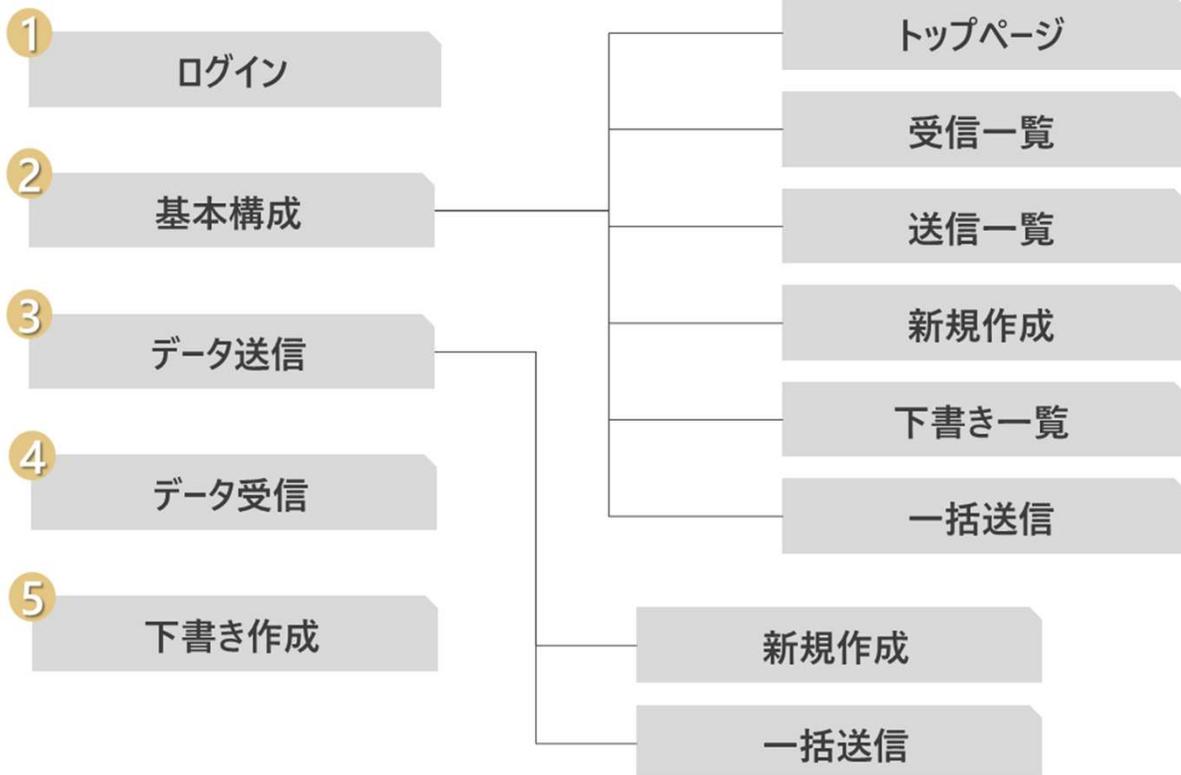
**ケアプランデータ連携システム
スタートガイド**

システム操作編



令和6年4月
操作マニュアル 第1.20版
連携クライアントアプリバージョン1.1.2対応

● 連携クライアントアプリの操作



システム操作編 1. ログイン

ログイン手順

ケアプランデータ連携システムへのログインは、セキュリティの観点で**2段階認証**となっています。
個人ユーザID(cから始まるユーザID)と、事業所ユーザID(KJから始まるユーザID)でログインします。

1 個人ユーザIDとパスワードを入力 3 クライアントアプリへのログイン完了

システム操作編 2. 基本構成 (トップページ)

トップページ

クライアントアプリへログインすると、トップページが表示されます。
トップページから各タブ(受信一覧・送信一覧・新規作成・下書き一覧・一括送信)へ遷移することができます。また、トップページに**お知らせ一覧**や**ライセンス・証明書関連**の情報を確認することができます。

クライアントアプリ (トップページ)

主な機能

- 1 各機能のタブ
各機能のタブを選択します。
- 2 お知らせ一覧
メンテナンスや機能アップのお知らせを確認できます。
- 3 ライセンス・証明書情報
ライセンス有効期限や証明書関連の情報について確認することができます。

システム疑似操作体験（チュートリアルツール）

ケアプランデータ連携システムの操作イメージを誰でも体験できるようにチュートリアルツールを作成しました。
本ツールについては、今後ケアプランデータ連携システムヘルプデスクサポートサイトに掲載いたします。

- 画面イメージ上に操作説明がポップアップで表示
- 操作手順に沿って操作することで画面操作を疑似体験

【ケアプランシステムチュートリアルのリンク先】
<https://app.storylane.io/share/jafk4lqwwqx4>

ケアプランデータ連携システムで扱うCSVファイル名の読み方

- ケアプランデータ連携システム上でデータ連携を行う CSVファイルは、ケアプランデータ連携標準仕様に対応した介護ソフトによってファイル名が自動生成されます。
- 介護ソフトから出力またはケアプランデータ連携システムからダウンロードしたファイル名については変更せず、そのまま送信や取込を行ってください。

利用者補足情報	UPHOSOKU_提供年月(YYYYMM)_送信元の事業所番号(10桁) _送信先の事業所番号(10桁)_出力年月日時(14桁).CSV
居宅サービス計画 1 表	UP1KYO_送信元の事業所番号(10桁)_送信先の事業所番号(10桁) _出力年月日時(14 桁).CSV
居宅サービス計画 2 表	UP2KYO_送信元の事業所番号(10桁)_送信先の事業所番号(10桁) _出力年月日時(14桁).CSV
第 6 表 (サービス利用票)予定	UPPLAN_対象年月(YYYYMM)_送信元の事業所番号(10桁) _送信先の事業所番号(10桁)_出力年月日時(14桁).CSV
第 7 表 (サービス利用票別表)	UPSIKYU_対象年月(YYYYMM)_送信元の事業所番号(10桁) _送信先の事業所番号(10桁)_出力年月日時(14桁).CSV
第 6 表 (サービス利用票)実績	UPJSK_対象年月(YYYYMM)_送信元の事業所番号(10桁) _送信先の事業所番号(10桁)_出力年月日時(14桁).CSV

公益社団法人 国民健康保険中央会
All-Japan Federation of National Health Insurance Organizations



初めてご利用される方へ

ケアプランデータ連携システム スタートガイド

導入フロー編

令和6年4月
操作マニュアル 第1.20版
連携クライアントアプリバージョン1.1.2対応



0.はじめに

利用開始前の確認

- 1. PC環境の確認
- 2. 介護ソフトの確認
- 3. 電子請求用IDの確認

利用開始までの流れ

- 4. 製品ダウンロード
- 5. 電子証明書インストール
- 6. 利用申請
- 7. 利用開始

8.よくある質問

利用開始までの全体ステップ

ケアプランデータ連携システムを利用に際して、確認事項や対応事項があります。
スムーズに利用が開始できるよう本資料に沿って確認およびご対応をお願いいたします。

● 利用開始前の確認



● 利用開始までの流れ



0.はじめに

利用開始前の確認

- 1.PC環境の確認
- 2.介護ソフトの確認
- 3.電子請求用IDの確認

利用開始までの流れ

- 4.製品ダウンロード
- 5.電子証明書インストール
- 6.利用申請
- 7.利用開始

8.よくある質問



PC環境の確認

クライアントアプリケーションが安全かつスムーズに実行できるようPC環境およびネットワーク環境は常に最新の状態にさせていただくことを推奨しています。必要に応じて、環境の整備をお願いいたします。

● PC端末

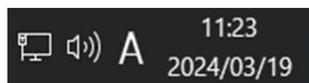
OS : Windows10 or Windows11

※最新のプログラム状態を推奨します（Windows Updateを確認し必要に応じて実行ください）

端末 : インターネット環境が整備されている端末

カレンダー表示 : 西暦（和暦設定での使用はできないため西暦設定に変更ください）

○ 西暦表示



× 和暦表示



● ネットワーク環境

ブラウザ : Microsoft Edge(chromium版)、Google Chrome

PDFビューワー(推奨 : Adobe Acrobat Reader)

0.はじめに

利用開始前の確認

- 1. PC環境の確認
- 2. 介護ソフトの確認
- 3. 電子請求用IDの確認

利用開始までの流れ

- 4. 製品ダウンロード
- 5. 電子証明書インストール
- 6. 利用申請
- 7. 利用開始

8. よくある質問



介護ソフトの確認

データのやり取りを行うためには、ケアプランデータ連携システムに対応している介護ソフトであることが前提です。ご利用中の介護ソフトが本システムに対応しているかの確認を必ずお願いいたします。

● 対応している介護ソフト一覧（一部抜粋）

参考) [介護ソフト一覧（国民健康保険中央会HP）](#)

介護ソフト名	提供会社名	データ連携区分		
		計画表(1,2表)	予定(6,7表)	実績(6表)
すこやかサン	株式会社EMシステムズ	○	○	○
MAPs NURSING CARE	株式会社EMシステムズ	○	○	○
ほのぼのNEXT（ほのぼのシリーズ）	エヌ・デーソフトウェア株式会社	○	○	○
カナミッククラウドサービス	株式会社カナミックネットワーク	○	○	○
介舟ファミリー	株式会社日本コンピュータコンサルタント	○	○	○
福祉の森	株式会社日立システムズ	○	○	○
HOPE LifeMark-WINCARE	富士通Japan株式会社	○	○	○
ワイズマンSPシステム	株式会社ワイズマン	○	○	○

0.はじめに

利用開始前の確認

- 1.PC環境の確認
- 2.介護ソフトの確認

3.電子請求用IDの確認

利用開始までの流れ

- 4.製品ダウンロード
- 5.電子証明書インストール
- 6.利用申請
- 7.利用開始

8.よくある質問



電子請求用のID確認

利用申請やデータ送信時に用いる、電子請求受付システムで使用されているKJから始まる14桁のユーザIDおよびパスワードを確認します(HDから始まるユーザIDは代理請求用のため利用できません)。

● 介護電子請求用のIDおよびパスワードの確認方法

※既に確認済みの場合は対応不要

1 所轄の国民健康保険団体連合会へ問い合わせ
お電話もしくはメールにて問い合わせください



2 郵送にてユーザIDとパスワードが届きます
問い合わせから2週間前後で郵送にて届きます



以下に該当する場合も、所轄の国民健康保険団体連合会へ問い合わせし確認ください

- ・インターネット請求を行っていない（ユーザIDとパスワードを持っていない）
- ・請求を代理人に委託して、ユーザIDとパスワードを失念してしまった

0.はじめに

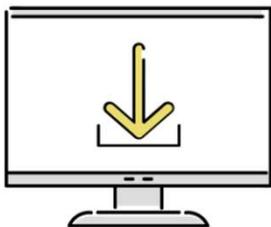
利用開始前の確認

- 1.PC環境の確認
- 2.介護ソフトの確認
- 3.電子請求用IDの確認

利用開始までの流れ

- 4.製品ダウンロード
- 5.電子証明書インストール
- 6.利用申請
- 7.利用開始

8.よくある質問



電子証明書インストール（証明書の確認）

本システムを導入する端末に電子証明書が入っているか確認をお願いいたします。なお、利用できる電子証明書は『介護保険証明書』または『請求委任事業所用ケアプラン証明書』です。

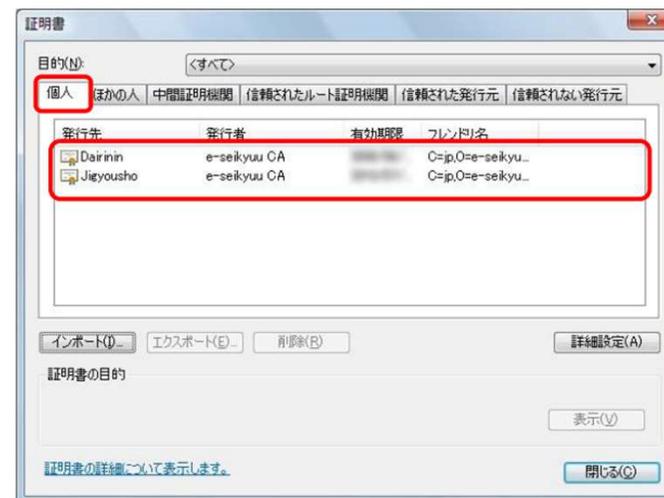
● 電子証明書のインストール状況の確認方法

1 インターネットオプションから証明書情報を確認

参考) インターネットオプションの場所
Windowsボタン→検索窓から“インターネットオプション”



2 発行者が『e-seikyu CA』で発行先が『KaigoJigyousho』または『CarePlanJigyousho』となっている、有効期間内の電子証明書が端末内にインストールされているかを確認



0.はじめに

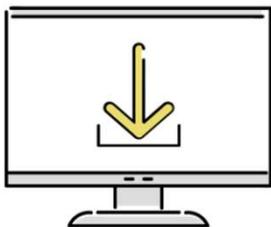
利用開始前の確認

- 1.PC環境の確認
- 2.介護ソフトの確認
- 3.電子請求用IDの確認

利用開始までの流れ

- 4.製品ダウンロード
- 5.電子証明書インストール**
- 6.利用申請
- 7.利用開始

8.よくある質問



電子証明書インストール（証明書のインストール）

電子証明書がインストールされていない場合は、『介護保険証明書』のインストールもしくは『請求委任事業所用ケアプラン証明書』の申請・インストールをお願いいたします。

● 各証明書の申請およびインストール方法

1 証明書発行用パスワードの確認

参考) 電子請求受付システム内の「電子請求登録結果に関するお知らせ」から確認することができます



2 介護保険証明書のインストール

電子請求受付システムでご利用中の端末以外の端末に、介護保険証明書を再度インストールをお願いいたします。

(インストールにあたり証明書発行手数料は発生いたしません)

手順はこちら

(介護電子請求受付システム操作マニュアル 事業所編 3.6.3 介護保険証明書を再度ダウンロード・インストール)

2 請求委任事業所用ケアプラン証明書の申請およびインストール

電子請求受付システム総合窓口に、KJで始まる14桁のユーザIDでログインし、請求委任事業所用ケアプラン証明書を申請および電子証明書のダウンロードをお願いいたします。(発行手数料は発生いたしません)

手順はこちら

(介護電子請求受付システム操作マニュアル 事業所編 3.7 請求委任事業所用ケアプラン証明書の取得・更新)

0.はじめに

利用開始前の確認

- 1.PC環境の確認
- 2.介護ソフトの確認
- 3.電子請求用IDの確認

利用開始までの流れ

- 4.製品ダウンロード
- 5.電子証明書インストール

6.利用申請

7.利用開始

8.よくある質問



利用申請

ケアプランデータ連携システムの利用申請サイトにアクセスし、KJで始まる14桁のユーザIDでログインの上、必要情報の入力および利用規約を確認し、利用申請のお手続きをお願いいたします。

● 利用申請の手順

1 利用状況Webサイトへアクセス

※仮パスワードの場合、電子請求受付システムで新しいパスワードに変更後、利用申請Webサイトにログインください。



2 必要情報の入力・利用規約の確認



0.はじめに

利用開始前の確認

- 1.PC環境の確認
- 2.介護ソフトの確認
- 3.電子請求用IDの確認

利用開始までの流れ

- 4.製品ダウンロード
- 5.電子証明書インストール
- 6.利用申請
- 7.利用開始

8.よくある質問



利用開始

ダウンロードしたクライアントアプリにログインし、利用を開始することができます。ログインする際は、「cから始まるユーザID」「KJから始まるユーザID」が必要になりますので、ご準備ください。

● クライアントアプリへのログイン方法

1 個人ユーザIDとパスワードを入力



2 事業所ユーザIDとパスワードを入力



3 クライアントアプリへのログイン完了



0.はじめに

利用開始前の確認

- 1.PC環境の確認
- 2.介護ソフトの確認
- 3.電子請求用IDの確認

利用開始までの流れ

- 4.製品ダウンロード
- 5.電子証明書インストール
- 6.利用申請
- 7.利用開始

8.よくある質問

よくある質問

Q1 ライセンス料はいつ支払いになりますでしょうか？

A1 申請した月の翌月（もしくは翌々月）に振り込まれる介護給付費からの差引となります。

Q2 1つの事業所で複数端末での利用は可能でしょうか？

A3 1事業所1端末での利用を推奨しています。複数端末で利用する際の留意事項は[こちら](#)を確認ください。

Q3 利用申請が完了したかどうか確認する方法はありますか？

A3 利用申請状況は[利用状況Webサイト](#)からログイン後、“ライセンス”タブより確認いただけます。

Q4 利用申請を行ったが更新を取り消したいのですがどうすればよいでしょうか？

A4 利用申請後の取消やキャンセルは如何なる場合についても利用規約に基づき承っておりません。

お問い合わせ

ケアプランデータ連携システム ヘルプデスク



0120-584-708

受付時間 9:00~17:00 (土日祝日は除く)
[問い合わせフォーム](#)からも受け付けています



初めてご利用される方へ

ケアプランデータ連携システム スタートガイド

システム操作編



令和6年4月
操作マニュアル 第1.20版
連携クライアントアプリバージョン1.1.2対応

ログイン・基本構成

いっしょに
見ていきましょう！



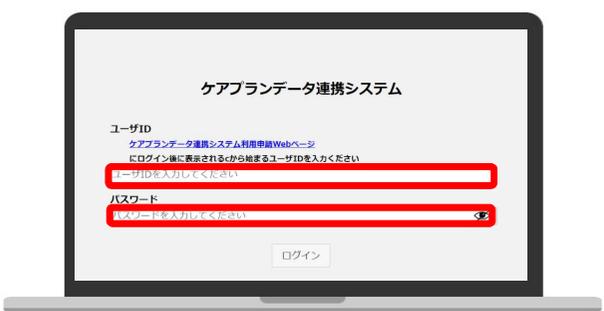
ケアプランデータ連携システム
公式マスコットキャラクター
『ケアプー』

- 1.ログイン
- 2.基本構成
- 3.データ送信
- 4.データ受信
- 5.下書き作成

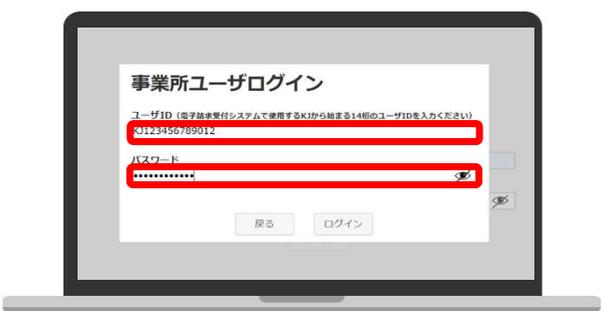
ログイン手順

ケアプランデータ連携システムへのログインは、セキュリティの観点で**2段階認証**となっています。
 個人ユーザID(cから始まるユーザID)と、事業所ユーザID(KJから始まるユーザID)でログインします。

1 個人ユーザIDとパスワードを入力



2 事業所ユーザIDとパスワードを入力



2種類のID・パスワードを入力

3 クライアントアプリへのログイン完了



Top画面が表示されます

安全のため、2種類のID/パスワードをおねがいします



- 1.ログイン
- 2.基本構成
 - ・トップページ
 - ・受信一覧
 - ・送信一覧
 - ・新規作成
 - ・下書き一覧
 - ・一括送信
- 3.データ送信
- 4.データ受信
- 5.下書き作成

必要に応じて、お知らせをIT部門や本部と共有してください



トップページ

クライアントアプリへログインすると、トップページが表示されます。
 トップページから各タブ(受信一覧・送信一覧・新規作成・下書き一覧・一括送信)へ遷移することができます。また、トップページに**お知らせ一覧**や**ライセンス・証明書関連**の情報を確認することができます。

🔧 クライアントアプリ（トップページ）



主な機能

- 各機能のタブ**
各機能のタブへ遷移します。
- お知らせ一覧**
メンテナンスや機能アップのお知らせを確認できます。
- ライセンス・証明書情報**
ライセンス有効期限や証明書関連の情報について確認することができます。

1.ログイン

2.基本構成

・トップページ

・受信一覧

・送信一覧

・新規作成

・下書き一覧

・一括送信

3.データ送信

4.データ受信

5.下書き作成

薄緑のデータはデータ
取得が終わっていな
いデータです



受信一覧

受信一覧では、受信したファイルの一覧を確認することができます。

また、**データ取得状況**についても確認することができます。

クライアントアプリ（受信一覧）

1 受信日時	メッセージ	2 送信元事業所名称	ファイル名	ファイル種別	バージョン	3 データ取得状況
2023/03/06 12:32	MM月の報告を申し上げます。	事業所E	UP1KYO_555555555_9999999...csv UP2KYO_555555555_9999999...csv :	登録 登録	202208	未
2023/03/05 11:26	MM月の削除報告です。	事業所D	DLT1KYO_202304_444444444...csv	削除	202003	未
2023/03/05 11:15	MM月の削除報告です。	事業所C	DLT1KYO_202304_333333333...csv	削除	202003	未
2023/03/05 11:12		事業所B	sample.pdf	PDF等	-	済
2023/03/05 11:06	MM月の報告を申し上げます。	事業所A	UP1KYO_111111111_9999999...csv UP2KYO_111111111_9999999...csv UPHOSOKU_000000_111111111...csv	登録 登録 登録	202003	未

主な機能

1 受信日時

受信した日時が表示されます。

2 送信元事業所名称

データ送信元の事業所が表示されます。

3 データ取得状況

データ取得状況(CSVファイルの読み込み状況)を確認することができます。

- 1.ログイン
- 2.基本構成
 - ・トップページ
 - ・受信一覧
 - ・送信一覧
 - ・新規作成
 - ・下書き一覧
 - ・一括送信
- 3.データ送信
- 4.データ受信
- 5.下書き作成

送信が完了しているか、こちらの画面で確認できます



送信一覧

送信一覧では、送信したファイルの一覧を確認することができます。
 また、**送信先事業所のデータ取得状況**についても確認することができます。

クライアントアプリ（送信一覧）

送信日時	メッセージ	送信先事業所番号	ファイル名	ファイル形式	ダウンロード状況
2023/02/17 13:50	〇〇様用	1111111111	JPJSK_202301_9999999999_1...csv	登録	未
2023/02/17 13:43		1111111111	sample.pdf	PDF等	済
2023/02/17 13:30	△様いつもお世話になっております。ケアブランデーを送付いたします。ご確認よろしくお願いたします...	1111111111	JP1KYO_9999999999_1111111...csv	登録	未
		1111111111	JP2KYO_9999999999_1111111...csv	登録	未
		1111111111	JPHOSOKU_000000_9999999999...csv	登録	未

主な機能

- 1 **送信日時**
受信した日時が表示されます。
- 2 **送信先事業所名称**
データ送信先の事業所が表示されます。
- 3 **ダウンロード状況**
送信先事業所のデータ取得状況(CSVファイルの読み込み状況)を確認することができます。

1.ログイン

2.基本構成

・トップページ

・受信一覧

・送信一覧

・新規作成

・下書き一覧

・一括送信

3.データ送信

4.データ受信

5.下書き作成

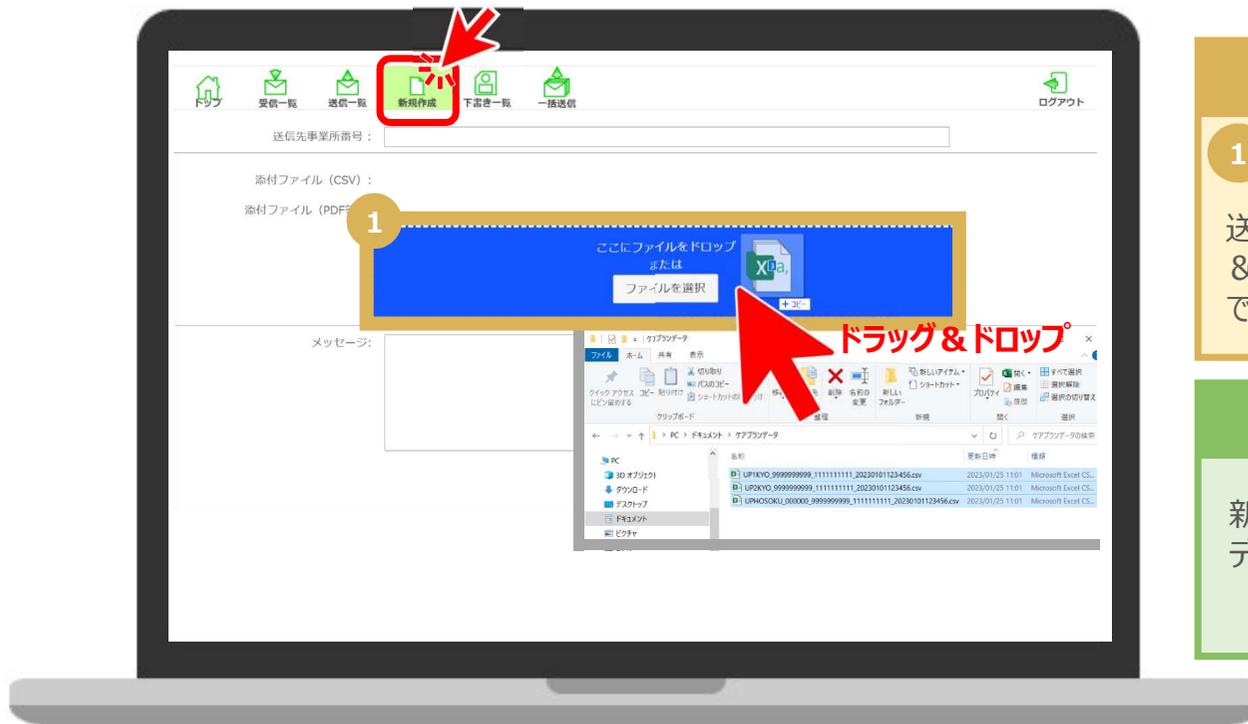
複数事業所への送付は「一括送信」の方がおすすめ



新規作成

新規作成では、送りたいファイルをドラッグ&ドロップするだけで事業所へデータを送信ができます。ただし、新規作成機能は、**1つの事業所に対してデータを送信する場合に使用するもの**になるため、複数事業所に対してデータ送信をしたい場合は、一括送信機能での使用をお願いいたします。

クライアントアプリ（新規作成）



主な機能

1 ファイルをドラッグ&ドロップ

送りたいファイル(CSV)を選択し、ドラッグ&ドロップすることで簡単に作成することができます

チェックポイント

新規作成機能は、1つの事業所に対してデータを送信する場合に使用します。

1.ログイン

2.基本構成

・トップページ

・受信一覧

・送信一覧

・新規作成

・下書き一覧

・一括送信

3.データ送信

4.データ受信

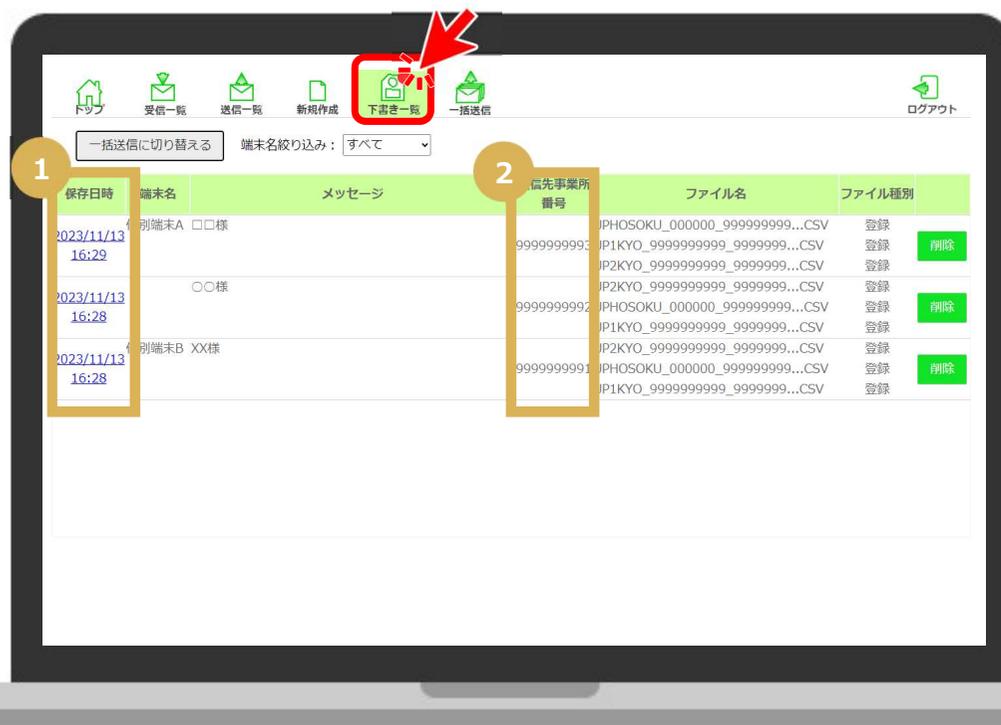
5.下書き作成

作成途中のデータを
保存できます

下書き一覧

下書き一覧では、新規作成機能で作成した保存データを確認することができます。
ただし、一括送信機能で作成したデータは下書き保存はできませんのでご注意ください。

 クライアントアプリ（下書き一覧）



保存日時	端末名	メッセージ	信先事業所番号	ファイル名	ファイル種別
2023/11/13 16:29	別端末A □□様		999999999	PHOSOKU_000000_999999999...CSV	登録 削除
2023/11/13 16:28	〇〇様		999999999	PHOSOKU_000000_999999999...CSV	登録 削除
2023/11/13 16:28	別端末B XX様		999999999	PHOSOKU_000000_999999999...CSV	登録 削除

主な機能

1 保存日時

作成した下書きを保存した日時が表示されます。

2 送信先事業所名称

送信予定の事業所名称が表示されます。

1.ログイン

2.基本構成

- ・トップページ
- ・受信一覧
- ・送信一覧
- ・新規作成
- ・下書き一覧

・一括送信

3.データ送信

4.データ受信

5.下書き作成

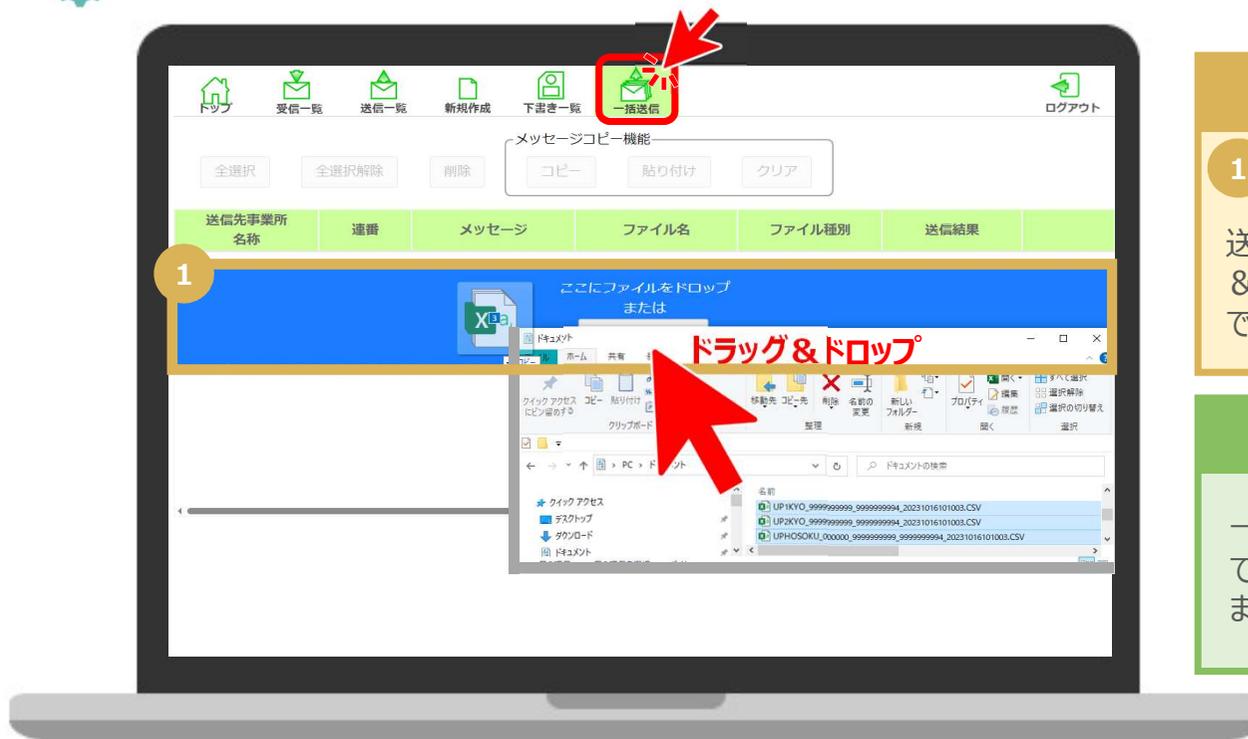
複数事業所のデータをまとめていれても、自動で宛先を振り分けます



一括送信

一括送信では、送りたいファイルを**ドラッグ&ドロップ**するだけで複数の事業所へデータを送信することができます。ただし、1度に送信できる事業所数は50事業所までとなりますので、ご注意ください。

クライアントアプリ（一括送信）



主な機能

1 ファイルをドラッグ&ドロップ

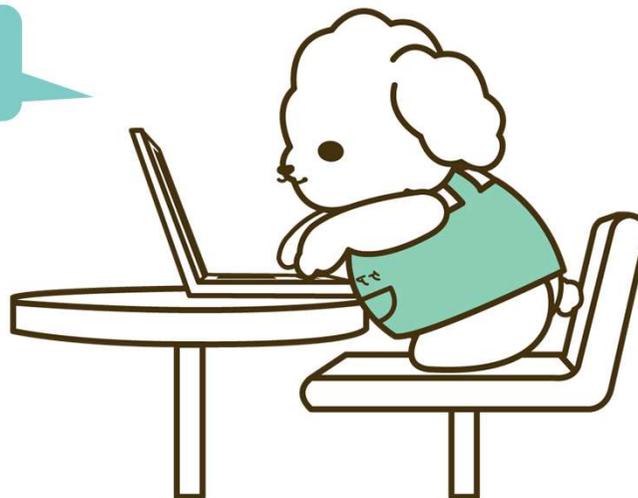
送りたいファイル(CSV)を選択し、ドラッグ&ドロップすることで簡単に作成することができます

チェックポイント

一括送信機能は、複数の事業所に対してデータを一括で送信する場合に使用します。

データ送信・データ受信・下書き作成

実際にやってみましょう！



- 1.ログイン
- 2.基本構成
- 3.データ送信
 - ・新規作成
 - ・一括送信
- 4.データ受信
- 5.下書き作成

送信前の準備

介護ソフトから送付したいデータを掃き出し、端末における任意のフォルダに保存してください。

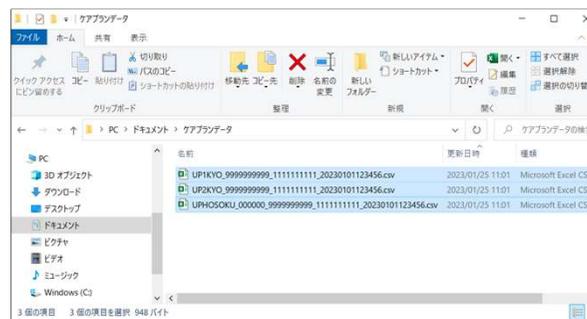
操作方法は介護ソフトによって異なります。お使いの介護ソフトベンダーへお尋ねください。

介護ソフト



送付したいデータ

端末のフォルダに保存



CSVというデータの形式で保存されます

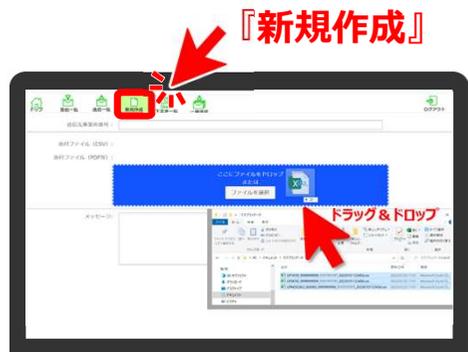


- 1.ログイン
- 2.基本構成
- 3.データ送信
 - ・新規作成
 - ・一括送信
- 4.データ受信
- 5.下書き作成

1つの事業所に対して送信する手順

データ送信方法は1つの事業所に対して送信する手順と、複数の事業所に対して送信する手順の2種類あります。1つの事業所に対して送信する際は『新規作成』を使い、データ送信を行います。

① ファイルを選択しドラッグ&ドロップする



② メッセージを入力し送信ボタンを押下



③ 送信内容を確認し、送信完了です。



2事業所以上に送るときは、次のページの「一括送信」をチェック



- 1.ログイン
- 2.基本構成
- 3.データ送信
 - ・新規作成
 - ・一括送信
- 4.データ受信
- 5.下書き作成

複数事業所のデータをまとめて入れてOK。自動で送り先を振り分けます



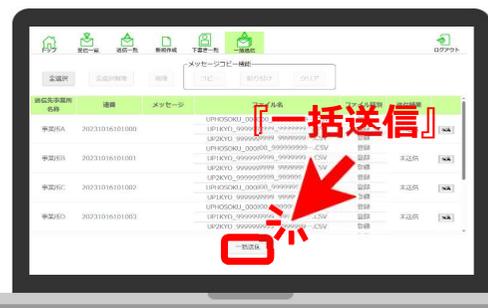
複数の事業所に対して一括で送信する手順

データ送信方法は1つの事業所に対して送信する手順と、複数の事業所に対して送信する手順の2種類あります。複数の事業所に対して一括で送信する際は『**一括送信**』を使い、データ送信を行います。

① ファイルを選択しドラッグ＆ドロップする



② メッセージを入力し送信ボタンを押下



③ 送信内容を確認し、送信完了です。



- 1.ログイン
- 2.基本構成
- 3.データ送信
- 4.データ受信
- 5.下書き作成

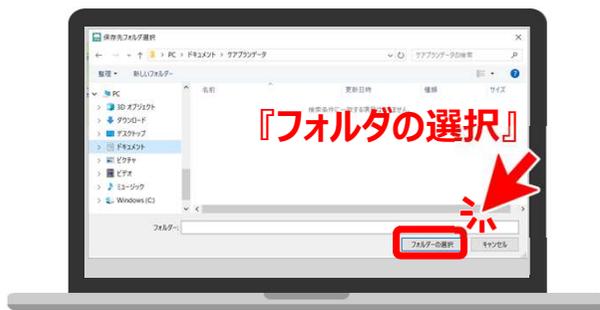
データ受信の手順

受信一覧画面より、取得したいデータを選択し、端末にデータを保存いただきます。
データ取得状況は、画面右側の『データ取得状況』から確認することができます。

1 受信したいデータを確認及び選択



2 端末のフォルダへ保存



3 データを取得したものは『データ取得状況』が“済”になります



取得が完了すると、
表示が白色の帯に
変わります



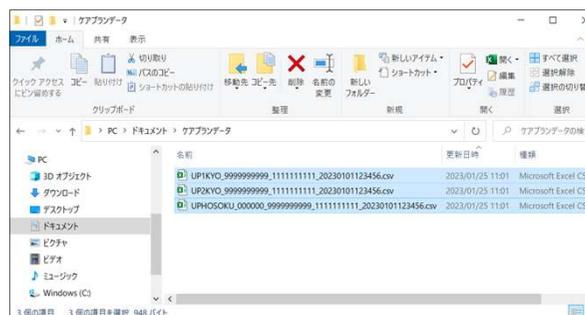
- 1.ログイン
- 2.基本構成
- 3.データ送信
- 4.データ受信
- 5.下書き作成

受信後の操作

保存したフォルダのデータを、介護ソフトに読み込ませてください。

操作方法は介護ソフトによって異なります。お使いの介護ソフトベンダーへお尋ねください。

受信したデータ



介護ソフト

CSVのままでは
中身を確認することが
できません



ほのぼのNEXT



医療・介護・福祉をつなぐ
wiseman

等

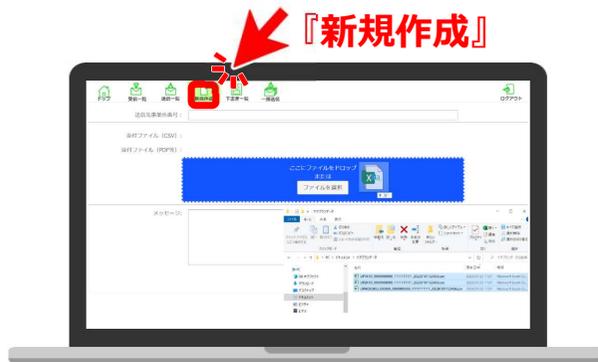
- 1. ログイン
- 2. 基本構成
- 3. データ送信
- 4. データ受信
- 5. 下書き作成

下書き作成の手順

下書きは新規作成画面からのみ作成することができます。

作成した下書きを送信する場合は、下書き一覧より送信することができます。

1 新規作成画面でデータ作成



2 一時保存ボタンを押下する



3 下書き一覧に作成した下書きが反映されます



下書き作成は「一括送信」ではできません



お問い合わせ

ケアプランデータ連携システム ヘルプデスク

 0120-584-708

受付時間 9:00～17:00（土日祝日は除く）
[問い合わせフォーム](#)からも受け付けています



ケアプランデータ連携システムで扱う CSVファイル名の読み方

- ケアプランデータ連携システム上でデータ連携を行うCSVファイルは、ケアプランデータ連携標準仕様に対応した介護ソフトによってファイル名が自動生成されます。
- 介護ソフトから出力またはケアプランデータ連携システムからダウンロードしたファイル名については変更せず、そのまま送信や取込を行ってください。

利用者補足情報

UPHOSOKU_提供年月(YYYYMM)_送信元の事業所番号(10桁)
_送信先の事業所番号(10桁)_出力年月日時(14桁).CSV

居宅サービス計画1表

UP1KYO_送信元の事業所番号(10桁)_送信先の事業所番号(10桁)
_出力年月日時(14桁).CSV

居宅サービス計画2表

UP2KYO_送信元の事業所番号(10桁)_送信先の事業所番号(10桁)
_出力年月日時(14桁).CSV

第6表(サービス利用票)予定

UPPLAN_対象年月(YYYYMM)_送信元の事業所番号(10桁)
_送信先の事業所番号(10桁)_出力年月日時(14桁).CSV

第7表(サービス利用票別表)

UPSIKYU_対象年月(YYYYMM)_送信元の事業所番号(10桁)
_送信先の事業所番号(10桁)_出力年月日時(14桁).CSV

第6表(サービス利用票)実績

UPJSK_対象年月(YYYYMM)_送信元の事業所番号(10桁)
_送信先の事業所番号(10桁)_出力年月日時(14桁).CSV

ケアプランデータ連携システムの ファイルの送信単位

- ケアプランデータ連携システムでデータ連携する際は、以下の送信単位を必ず守ってください。
- 送信単位ごとの組み合わせ以外で送信した場合には、データ連携エラーとなりますので、ご注意ください。

【居宅介護支援事業所⇒サービス事業所 ①ケアプランの送信時】

居宅サービス計画1表	<ul style="list-style-type: none">・ 保険者番号・ 被保険者番号・ 居宅サービス計画作成(変更)日	UP1KYO_CSV
居宅サービス計画2表	<ul style="list-style-type: none">・ 保険者番号・ 被保険者番号・ 居宅サービス計画作成(変更)日	UP2KYO_CSV
利用者補足情報	<ul style="list-style-type: none">・ 保険者番号・ 被保険者番号・ 居宅サービス計画作成(変更)日・ 対象年月	UPHOSOKU_CSV

【居宅介護支援事業所⇒サービス事業所 ②サービス提供票予定の送信時】

第6表 (サービス利用票)	<ul style="list-style-type: none">・ 保険者番号・ 被保険者番号・ 対象年月	UPPLAN_CSV
第7表 (サービス利用票別表)	<ul style="list-style-type: none">・ 保険者番号・ 被保険者番号・ 対象年月	UPSIKYU_CSV
利用者補足情報	<ul style="list-style-type: none">・ 保険者番号・ 被保険者番号・ 居宅サービス計画作成(変更)日・ 対象年月	UPHOSOKU_CSV

【サービス事業所⇒居宅介護支援事業所 サービス提供票実績の送信時】

第6表 (サービス利用票)	<ul style="list-style-type: none">・ 保険者番号・ 被保険者番号・ 対象年月	UPJSK_CSV
------------------	---	-------------------

CSVファイルに添付できるファイルは、pdf、jpeg、jpg、png、gif、txtが連携可能です。

ケアプラン データ連携システム

30秒で
削減効果
を診断

データ連携による削減効果を
かんたんシミュレーション

～概要・使い方ガイド～





シミュレーションツールの概要

ケアプランデータ連携システムを導入することで得られる効果を簡単に調べることができるツールをご用意しました。

たった**5つ**の数値を入力するだけで、システム導入後の費用対効果をシミュレーションできます。

※令和2年度老人保健健康促進事業「介護分野の生産性向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」に基づいて算出しているため、シミュレーション数値は主に居宅介護支援事業所における概算値となっています。

5つの質問で導入後の効果を診断
かんたんシミュレーションツール

あなたの事業所について教えてください	入力欄	
1. 提供票作成・共有業務を行う職員の数 ※1事業所当たりの、提供票作成・共有業務を行う職員数を入力ください		人
2. 事業所数 ※事業所番号が複数ある場合、その数を入力ください		事業所
3. 取引事業所数 ※提供票共有先の事業所数		事業所
4. 取引事業所内の、ケアプランデータ連携システムの対象となる事業所数 ※ケアプランデータ連携システムを導入（もしくは導入見込み）のある事業所数を入力ください		事業所
5. ご利用者の人数 ※「事業所数」で記入した事業所全体の利用者の人数を入力ください		人

シミュレーション結果は、概算値であり、令和2年度老人保健健康促進事業「介護分野の生産性向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」に基づいて算出しています。

結果出力のページに結果が表示されます



30秒で費用対効果を簡単診断



削減できる金額・時間が数値で見える化



事業所ごとの数値シミュレーションが可能



シミュレーションツールでわかること

データ連携によって削減できる金額はもちろん、さらには削減時間も簡単にシミュレーションすることができます。
介護現場の負担軽減や職場環境の改善効果をシミュレーションツールを通じて見える化できます。

あなたの事業所のシミュレーション結果

ケアプランデータ連携システムを導入することで
あなたの事業所の削減額、削減時間(目安)を診断しました

削減額 **110,937** 円/年間

削減時間 **14.1** 時間/年間

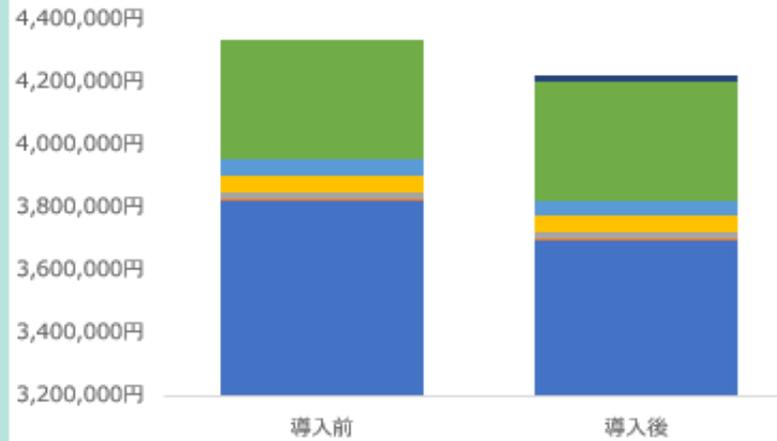
シミュレーション結果は、概算値であり、令和2年度老人保健健康促進事業「介護分野の生産向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」に基づいて算出しています。

詳細な内訳

金額	項目	導入前	導入後	差分
	人件費	3,819,653円	3,694,369円	125,285円
	印刷費	6,336円	6,019円	317円
	通信費 (FAX)	19,008円	18,058円	950円
	郵送費	54,720円	51,984円	2,736円
	交通費	52,992円	50,342円	2,650円
	月額ソフトウェア費	377,004円	377,004円	0円
	ケアプランデータ連携システム利用料	0円	21,000円	-21,000円
	合計			110,937円

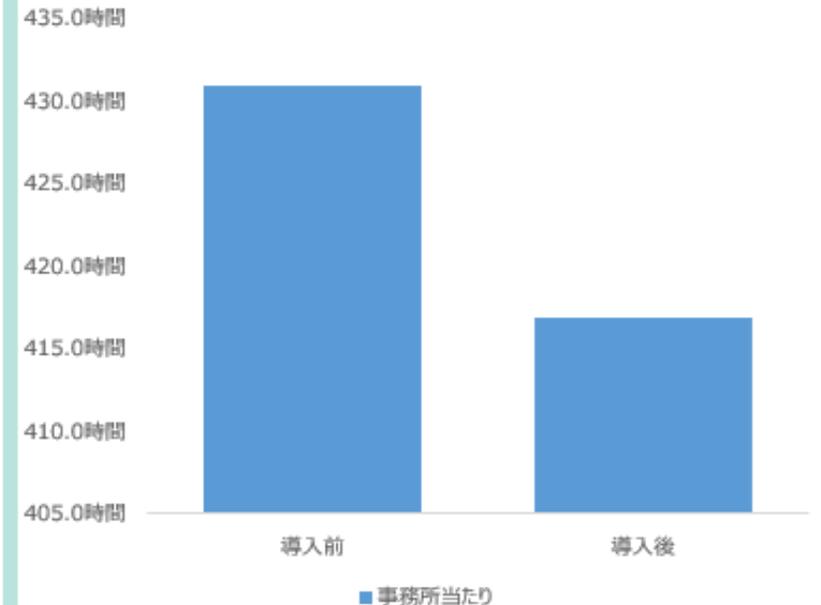
時間	項目	導入前	導入後	差分
	一人当たり	107.8時間	104.2時間	3.5時間
	事務所当たり	431.0時間	416.9時間	14.1時間

金額



- 人件費
- 印刷費
- 通信費 (FAX)
- 郵送費
- 交通費
- 月額ソフトウェア費
- ケアプランデータ連携システム利用料

時間(事務所当たり)





ツールのダウンロード方法

1 説明資料欄からダウンロード(Excelファイルをクリック)

説明資料はこちら

ケアプランデータ連携システムについて
～システムの全体概要と機能及びシステム導入・利用サポート～

ダウンロード

追加資料：ケアプランデータ連携システム操作マニュアル 第1.02版

ダウンロード

NEW データ連携による費用対効果を診断
かんたんシミュレーションツール
添削資料・使い方がガイド

ダウンロード

ダウンロード(Excelファイル)

NEW 【厚生労働省作成資料】
介護現場における生産性向上について
～ケアプランデータ連携システム導入のねらいと期待される効果～

ダウンロード

NEW 【厚生労働省作成資料】
ケアプランデータ連携を想定した
課題分析と業務改善計画案

ダウンロード

2 Excelファイルが自動でダウンロードされます

ダウンロード



ケアプランデータ連携システム_シミュレーションツール.xlsx
ファイルを開く

5つの質問で導入後の効果を診断
かんたんシミュレーションツール

あなたの事業所について教えてください	入力欄
1. 提供票作成・共有業務を行う職員の人数 ※1事業所当たりの、提供票作成・共有業務を行う職員数を入力ください	4人
2. 事業所数 ※事業所番号が複数ある場合、その数を入力ください	1事業所
3. 取引事業所数 ※提供票共有先の事業所数	60事業所
4. 取引事業所の内、ケアプランデータ連携システムの対象となる事業所数 ※ケアプランデータ連携システムを導入（もしくは導入見込み）のある事業所数を入力ください	3事業所
5. ご利用者の人数 ※「事業所数」で記入した事業所全体の利用者の人数を入力ください	120人

シミュレーション結果は、概算値であり、令和2年度老人保健制度促進事業「介護分野の生産性向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」に基づいて算出しています。

結果出力のページに結果が表示されます

	入力欄
	4人
	1事業所
	60事業所
	3事業所
	120人

シミュレーション結果は、概算値であり、令和2年度老人保健制度促進事業「介護分野の生産性向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」に基づいて算出しています。

結果出力のページに結果が表示されます



ツールの使い方・手順

1 入力ページへ進む

5つの質問で導入後の効果を診断 かんたんシミュレーションツール

あなたの事業所について教えてください	入力欄	
1. 提供票作成・共有業務を行う職員の数 ※1事業所当たりの、提供票作成・共有業務を行う職員数を入力ください		人
2. 事業所数 ※事業所番号が複数ある場合、その数を入力ください		事業所
3. 取引事業所数 ※提供票共有先の事業所数		事業所
4. 取引事業所内の、ケアブランド連携システムの対象となる事業所数 ※ケアブランド連携システムを導入（もしくは導入見込み）のある事業所数を入力ください		事業所
5. ご利用者の人数 ※「事業所数」で記入した事業所全体の利用者の人数を入力ください		人

シミュレーション結果は、概算値であり、令和2年度老人保健健康促進事業「介護分野の生産向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」に基づいて算出しています。

結果出力のページに結果が表示されます

2 事業所情報を入力する

5つの質問で導入後の効果を診断 かんたんシミュレーションツール

あなたの事業所について教えてください	入力欄	
1. 提供票作成・共有業務を行う職員の数 ※1事業所当たりの、提供票作成・共有業務を行う職員数を入力ください		4人
2. 事業所数 ※事業所番号が複数ある場合、その数を入力ください		1事業所
3. 取引事業所数 ※提供票共有先の事業所数		60事業所
4. 取引事業所内の、ケアブランド連携システムの対象となる事業所数 ※ケアブランド連携システムを導入（もしくは導入見込み）のある事業所数を入力ください		3事業所
5. ご利用者の人数 ※「事業所数」で記入した事業所全体の利用者の人数を入力ください		120人

シミュレーション結果は、概算値であり、令和2年度老人保健健康促進事業「介護分野の生産向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」に基づいて算出しています。

結果出力のページに結果が表示されます

3 結果出力ページからシミュレーション結果を見る

あなたの事業所のシミュレーション結果

ケアブランド連携システムを導入することで
あなたの事業所の削減額、削減時間(目安)を診断しました

削減額 **110,937** 円/年間

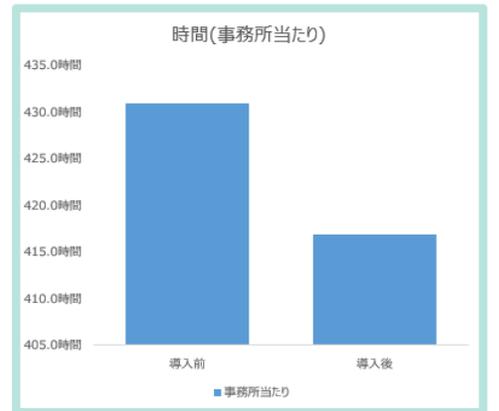
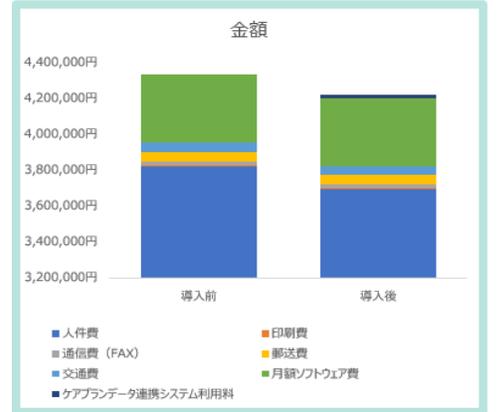
削減時間 **14.1** 時間/年間

シミュレーション結果は、概算値であり、令和2年度老人保健健康促進事業「介護分野の生産向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」に基づいて算出しています。

詳細な内訳

金額	項目	導入前	導入後	差分
	人件費	3,819,653円	3,694,369円	125,285円
	印刷費	6,336円	6,019円	317円
	通信費 (FAX)	19,008円	18,058円	950円
	郵送費	54,720円	51,984円	2,736円
	交通費	52,992円	50,342円	2,650円
	月額ソフトウェア費	377,004円	377,004円	0円
	ケアブランド連携システム利用料	0円	21,000円	-21,000円
	合計			110,937円

時間	項目	導入前	導入後	差分
	一人当たり	107.8時間	104.2時間	3.5時間
	事務所当たり	431.0時間	416.9時間	14.1時間



お問い合わせ

ケアプランデータ連携システム ヘルプデスクサポートサイト

 0120-584-708

受付時間 9:00～17:00（土日祝日は除く）
[問い合わせフォーム](#)からも受け付けています

